

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB)
令和元年度 事業報告

【民間連携推進事業】

横浜の課題解決を目指した民間事業者との連携

賛助会員をはじめとする民間事業者との連携を基盤とする横浜クリエイションスクラム助成事業により、観光 MICE 都市横浜の課題解決に取り組みました。

来訪者の市内での回遊強化のための取組として、コンサートやエンターテインメント系のイベントと連動し、既存の観光資源にスポットをあてて魅力を引き出し、主催者と協働で広報や誘客促進策を実施しました。

ラグビーワールドカップ 2019™（以下、「RWC2019」）と連動した事業では、市内での試合開催にあわせ、観戦客をターゲットとした回遊促進策を実施し賑わい創出につなげたほか、メディアへの積極的な PR を行うことで、好機を活かした開催支援とプロモーションを推進しました。

1 横浜クリエイションスクラム助成事業

宿泊増加、回遊促進を図るため、横浜の観光・MICE に携わる民間事業者等から、「ナイトタイムエコノミー」等をテーマに、横浜が観光・MICE 都市として抱える課題の解決につながる事業を公募し、5件の事業を認定しました。

事業別	内容	実績
YOKOHAMA ミッドナイト HAR★BAR 2019	光輝く横浜ハーバーを楽しむ一夜限りのスペシャルイベントを開催	来場者数 1,167 人
よこはま運河チャレンジ 2019	関内・関外地区の運河を軸とした新たな回遊・にぎわいを創出	来場者数 120,000 人 水上交通乗船人数 1,197 人
第 1 回 横浜グローバル MICE フォーラム (Yokohama Global MICE Forum 2020)	横浜の MICE の魅力を世界に向けて発信するイベントを開催	来場者数 153 人
横浜、夜のバリアフリー・ウェブガイドマップ実証実験事業	「野毛」「関内」「中華街」エリアのナイトライフに特化したバリアフリー情報を発信。	コース数 12 本
2020 春節燈花	ランタン、提灯、赤色 LED を使用した光のラインを組みあわせ、中華街全体を例年の 1.5 倍の規模の華やかなイルミネーションで演出。	5,097,675 人

注；令和元年度横浜クリエイションスクラム助成事業重点テーマ

- ・ナイトタイムエコノミーの推進
- ・市内の既存資源利活用
- ・市域を超えた連携

《資料1 民間連携推進 横浜クリエイションスクラム助成事業認定実績》

2 2019年度重点テーマでの事業推進

(1) ナイトタイムエコノミーの推進

ア ナイトコンテンツの活用・拡充；横浜クリエイションスクラム助成事業【再掲】

- ・「YOKOHAMA ミッドナイト HAR★BAR 2019」
- ・「第1回 横浜グローバル MICE フォーラム(Yokohama Global MICE Forum 2020)」
- ・「横浜、夜のバリアフリー・ウェブガイドマップ実証実験事業」
- ・「2020 春節燈花」

イ エンターテインメントイベント等と連動した事業

コンサート等集客効果の高いコンテンツを活用して、来場者の回遊促進及び宿泊誘引につながる企画を、市内商業施設や商店街等と連携して実施し、市内消費の促進につなげました。

- ・「氷艶(ひょうえん) hyoen2019— 月光かりの如く」 [4月19日～7月28日]
ホテル宿泊プラン造成7本、周遊マップ作成80,000部
- ・「the GazettE LIVE TOUR18 19 THE NINTH TOUR FINAL 第九」 [9月7日～9月23日]
みなとみらい線一日乗車券販売2,000枚、周遊マップ制作10,000枚
- ・「Disney on CLASSIC Premium『美女と野獣』イン・コンサート」 [11月29日～2020年2月23日]
みなとみらい線一日乗車券販売2,000枚
- ・「ヒプノシスマイク-Division Rap Battle-」 [2020年1月29日～2月24日]
スタンプラリー実施
- ・「ぴあ Music City YOKOHAMA」 [2020年3月]
冊子制作30,000部

(2) 市内の既存資源の利活用

市内に点在する観光資源を活用し、来訪者の滞在時間延長、宿泊誘発を目指しました。

なお、台風19号の影響や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いくつかの事業については、当初計画で予定されていた開催の中止や催行回数減少が生じました。

ア 観光施設、商業施設、企業研究機関等の利活用。

(ア) 三溪園の魅力再発見・活用

横浜美術館で開催された「原三溪の美術 伝説の大コレクション展」にあわせ、横浜美術館と三溪園を結ぶシャトルバスを運行しました。 [8月19日～21日、23日、26日]

- ・整理券配布555枚

また、RWC2019を目的に来日する英国メディア関係者を対象とした、横浜の視察ツアーを企画し、訪日クルーズ客を対象とした旅行商品造成およびプロモーション事業を実施しました。

(イ) 商店街等の活用

訪日外国人をターゲットとし、RWC2019と連動し、市内臨海部の商店街で開催する集客イベント等の支援や装飾等によるおもてなしにより誘客を図り、賑わいの創出につなげました。

- ・横浜中華街「夜市」/横浜中華街
[9月21日～22日、10月12日～13日、26日～27日、11月2日]
- ・野毛 長卓 UTAGE プロジェクト/野毛 [9月22日、10月27日]
- ・石川町音楽祭 GETDOWN/石川町 [9月29日]
- ・元町 meets RUGBY 元町ラグビー応援月間 2019/元町
[10月12日～14日、20日]
- ・スランジバー！(Slainte mhor!) ラグビー スコットランド/吉田町 [10月13日]
- ・御神輿イベント/伊勢佐木町・横浜橋 [10月27日]
- ・ラグビー観戦イベント/関内 [11月2日]

《資料2 民間連携推進 臨海部賑わい創出事業支援実績》

(ウ) 市内企業の研究機関との連携

みなとみらい21地区への企業の研究開発拠点の進出や、関内地区で進むベンチャー企業の立地など、横浜において、イノベーションを創出する企業や人材の集積が進む中、横浜市経済局が主管する「イノベーション都市・横浜」の事業の推進に参画し、横浜の魅力づくりに意欲的な事業者とのネットワークを構築しました。

横浜の新たな魅力と街の賑わいを創出するため、民間事業者との連携を図り、経済局からの事業を受託しました。

- ・ウェブサイトの構築・情報発信 [10月～3月]
- ・企業有志が企画運営するイベント「横浜ガジェットまつり」拡充企画の支援 [9月～10月]
- ・「横浜ガジェットまつり」当日運営 [10月17日～18日、25日～26日]
会場：新高島駅周辺事業者ビル等5か所、出展企業 104ブース
- ・関連事業者向けテクニカルビジットとメディアツアーの企画運営 [10月18日 10月25日]
- ・イベント参加者募集及び周知、当日配布用印刷物の製作
6種類、日本語2万部、英語2千部

(3) ラグビーワールドカップ 2019™ 対応 継続できる仕組づくり

ア 国内外からの来訪者向け回遊促進

RWC2019契機で増加する来訪者の消費を誘発するため、競技場と市内中心地を結ぶシャトルバスを運行しました。観戦客の利便性を高め、あわせて市内回遊性の向上を図りました。

(ア) 新横浜駅前 ⇒ 中華街エリア、野毛エリア:計35便

[9月21日～22日、10月26日～27日、11月2日]

(イ) ファンゾーン ⇒ 中華街エリア、野毛エリア:計65便

[9月20日～22日、28日～29日、
10月5日～6日、19日～20日、26日～27日、11月1日～2日]
(ウ) ファンブーン周辺から中華街、三溪園を巡る周遊バス:計8便 [10月27日、11月2日]

イ 臨海部賑わい創出事業【再掲】

・横浜中華街「夜市」/横浜中華街

[9月21日～22日、10月12日～13日、26日～27日、11月2日]

・野毛 長卓 UTAGEプロジェクト/野毛

[9月22日、10月27日]

・石川町音楽祭 GETDOWN/石川町

[9月29日]

・元町 meets RUGBY 元町ラグビー応援月間 2019/元町

[10月12日～14日、20日]

・スランジバー！(Slainte mhor!) ラグビー スコットランド/吉田町

[10月13日]

・御神輿イベント/伊勢佐木町・横浜橋

[10月27日]

・ラグビー観戦イベント/関内

[11月2日]

《資料2 民間連携推進 臨海部賑わい創出事業支援実績》

ウ 民間団体と連携したプロモーション

RWC2019 開催に合わせ、新横浜の「新横浜町内会」と連携し、来街者におもてなしの気持ちを伝えるための記念碑「新横浜ウェルカムモニュメント」を活用し、点灯式をはじめとする賑わい創出イベントを支援しました。 [9月]

エ 海外メディアを活用した横浜露出の拡大

(ア) RWC 2019 開催期間中のプレスツアー

RWC 2019 取材目的で来日した海外メディアや発信力のある在日外国人等を対象に、横浜の魅力を訴求するプレスツアーを実施しました。

・参加実績 ツアー告知イベント 出席者 65名

[9月21日]

プレスツアー 参加者 17名(メディア、ブロッガー)

[10月30日]

Aコース: 能楽堂→三溪園→山下公園→赤レンガ→野毛(15名参加)

Bコース: 三溪園→山下公園→赤レンガ→野毛(2名参加)

・露出実績 7社9記事(2020年5月現在)

(イ) 三溪園を活用したメディア・旅行会社向けPR等

・海外旅行業界誌への出稿

オーストラリアの旅行雑誌 International Traveller 'Cruise Curious

[9月]

英国の旅行雑誌 Wanderlust

[3月]

・三溪園ツアーによる海外誘客プロモーション事業

[10月～2020年3月]

対象;RWC2019を契機に来日する欧米豪からの外国人観戦客等

情報発信媒体;RWC2019組織委員会公認の唯一の公式サイト「Discover Japan」

(JNTOによる運営)

ツアー内容; 三溪園隣接の料亭「隣花苑」との連携による日本食体験

和装着付け体験

- ・英国メディア関係者の訪日機会にあわせたファミトリップ(招聘視察受入)
英国旅行業協会 (ABTA) 主催の英国旅行業界最大のトラベルコンベンションの
東京開催(10月7日～9日)にあわせた横浜視察受入を企画
対象; ABTA 総会参加英国メディア 10社 10名(予定)
視察企画内容; 三溪園、横浜ハンマーヘッド等の施設や野毛エリアの視察の
他、RWC2019のプール戦イングランド対フランスの試合観戦
[予定10月11日～13日; 台風のため中止]

- ・訪日クルーズ客を対象とする旅行商品造成及びプロモーション
対象; スペクトラム・オブ・ザ・シーズ号乗船中国人旅行者
ツアー内容; 横浜と鎌倉、横浜と富士山、横浜と都内を回遊する旅行商品の造成
[2020年2月17日、3月10日、3月25日]

(ウ) 横浜の取材に活用できる、メディア向けセールスキットを作成 [9月]

3 観光地経営のための新たな事業の創出検討

横浜の観光 MICE 都市として抱える課題解決のため、さまざまな手法を用いて民間事業者との連携を強化しました。横浜クリエイションスクラム助成事業やエンターテインメント等と連動した事業、RWC2019と連動した事業など、各施策を事業者と協働で実施し、観光地経営における可能性を検証しました。

また、他都市におけるナイトタイム関連事業の先進的取組の視察・調査を行いました。

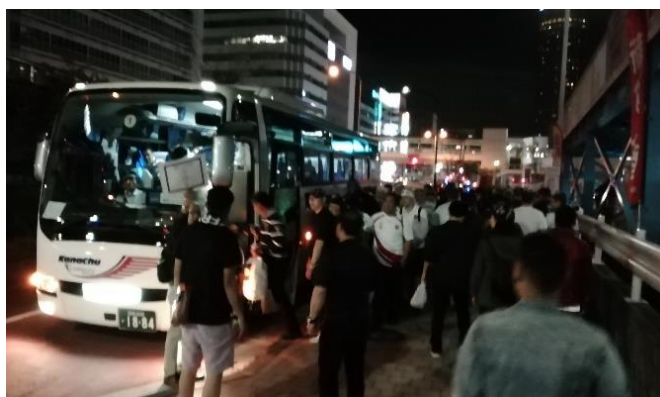
(1) ナイトタイム関連事業等の検討・推進に係る他都市調査

ア 大阪、兵庫 [2020年2月26日～27日]

調査訪問先 公益財団法人大阪観光局
一般社団法人豊岡観光イノベーション など4団体

イ 広島、福岡 [2020年3月3日～4日]

調査訪問先 広島おりづるタワー
公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー など3団体



RWC2019の試合後、新横浜からシャトルバスに乗る観戦客



RWC2019 試合後の賑わい
(横浜中華街夜市)

【国内外からの誘客】

アジア・欧米市場への情報発信強化 個人旅行市場向けプロモーションの拡充

訪日外国人旅行者の個人旅行化が急速に進みニーズが多様化する中、デジタルでの情報発信を強化しました。特に、アジア市場では、インフルエンサー(多くの人に影響を与える情報発信者)や現地の有力媒体等を活用した情報発信、広告配信を行いました。欧米市場ではラグビーワールドカップ 2019™開催で横浜に注目が集まる好機を活かし、開催期間中の市内回遊を促すための情報発信や 2020 年以降の来訪意欲を向上させるためのセールス活動を実施しました。

また、今後日本から乗船するクルーズ客の増加が期待できる欧米豪市場へのアプローチを積極的に行いました。

国内向けでは、引き続き事業者と連携した修学旅行セールスや横浜に特化した旅行商品による誘客のほか、個人旅行者を対象とした、SNS による情報発信、マーケティングデータの収集や集客効果の高いツールを活用した市内回遊促進策への着手など、新しい取組も実施しました。

1 海外誘客

(1) メディア活用による情報発信の強化

アジア地域(台湾、インドネシア、タイ、マレーシア等)、米国、英国の有力メディアやインフルエンサー等を活用し、個人旅行者を対象としたデジタルでの情報発信を強化しました。

国/地域	具体的取組
台湾	・インフルエンサー1名 [11月20日] ・メディア1名 [2020年1月7日] ・大手旅行会社サイト(EZ Travel)での横浜宿泊商品プロモーション [2020年2月13日～3月19日]
タイ	・「All about Japan」 記事2本掲載 [2020年2月27日～] 広告配信[2020年3月7日～3月10日] ・「Matcha」 記事1本掲載 [2020年3月17日～] 広告配信 [2020年3月18日～30日]
マレーシア	・ブロガー2名、メディア1名 [6月23日～24日] ・メディア1名 [2020年2月12日～2月15日]
インド	・M&I キーパーソン8社8名 [11月14日～15日]
インドネシア	・インフルエンサー2名 [12月18日]
アメリカ	・船会社1社2名 [10月6日] ・メディア1名 [12月2日]
イギリス	・メディア1名 [11月13日]

《資料3 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績》

(2) アジアでの現地セールス

JNTO のインセンティブ商談会の参加にあわせて、中国、台湾、韓国、インドネシア、マレーシア、ベトナム、シンガポールで現地セールスを実施しました。

《資料4 海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績》

(3) 欧州向けプロモーション

ア 英国メディア関係者の訪日機会にあわせたファムトリップ(招聘視察受入)【再掲】

[予定 10 月 11 日～13 日; 台風のため中止]

ABTA(英国旅行業協会)主催の英国旅行業界最大のトラベルコンベンションの東京開催(10 月 7 日～9 日)にあわせて、総会に参加する英国メディアを対象に、横浜で開催される RWC2019 の試合に招待し、市内観光施設等を視察するファムトリップを企画しました。

イ 開催都市連携プロモーション

関東運輸局の地方連携事業を活用し、RWC2019 出場国からの訪日誘客促進事業として、関東で試合開催地となっている自治体(埼玉県、熊谷市、東京都/東京観光財団、神奈川県)と連携して、プロモーション活動を行いました。

(ア) ウェブサイト制作および広告配信

・特設サイト開設期間 [6 月 21 日～11 月 9 日]

ユニークユーザー数 85,508、ページビュー数 125,013

・広告配信=Google 広告配信期間 [6 月 24 日～11 月 9 日]

表示回数 41,897,905、クリック数 125,420

(イ) メディア招請及び開催期間中のプロモーション [9 月 2 日～5 日]

・メディア招請 英米豪から合計 3 組 4 名

・プロモーション パンフレット配布 28 か所、3,000 部

SNS 広告 クリック数 1 万回以上 [9 月 13 日～10 月 26 日]

ウ 現地セールス(英国・豪州)

英国や豪州、ニュージーランドでの商談会に参加し、欧州等での横浜の認知拡大を図りました。

《資料4 海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績》

エ 市内回遊促進 のための情報発信

「Tokyo Weekender」(発行部数:20,000 部)への記事の出稿及びウェブサイトでの情報発信を行い、2020 年 4 月号の紙面に掲載しました。

オ 外国人向け情報サイトでの情報発信 [4 月 1 日～11 月 15 日]

訪日外国人の市内滞在・観光促進のため、適時に情報発信を行いました。

・JAPAN TODAY 内に横浜特集記事掲載

総ページビュー 275,000PV、Facebook ポスト 330,000 リーチ

カ SNS を活用した情報拡散

(ア) 英国インフルエンサーを活用した情報発信事業 [横浜来訪 7月30日～8月1日]

- ・ブログ 10,100PV, You tube 再生回数 2,331、インスタグラム 13,978 いいね、
- ・インスタストーリー180,000ビュー、Facebook 動画 115,000ビュー

(イ) Lonely Planet サイトへの広告出稿 [10月1日～10月31日]

総数 200,000 インプレッション

キ 欧米豪向けプロモーション

RWC2019 期間中の市内周遊促進のための情報発信および 2020 年以降の来訪意欲を向上させるためのセールス活動を行いました。

・NZ Herald 紙へ情報発信 [横浜来訪 4月3日]

・The Australian RWC 特集号への出稿;紙面及びウェブ [7月26日]

《資料4 海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績》

ク RWC2019 プレスツアー参加メディアへの情報発信

参加メディアを対象に、ニュースレターを制作・配信し、あわせて、ニュースレターを英文媒体のウェブサイトへ掲載し、Facebook でも配信しました。

・ニュースレター配信 配信先 36社 [2020年3月18日]

・ウェブサイト掲載 [2020年3月9日～3月23日]

・Tokyo Weekender 公式 ウェブサイトに掲載

・Facebook への投稿 [2020年3月18日]

(4) クルーズ船客の宿泊(前後泊)・市内回遊促進

ア 商談会等参加及び現地セールス

・JNTO クルーズセミナー(米国)

シカゴ、フォートローダーデール [11月5日、11月7日]

・JNTO JAPAN Roadshow(豪州)

ブリスベン、シドニー [12月5日、12月9日]

イ 視察受入

・Ctrip Japan 横浜視察 3名 [7月25日]

・セレブリティクルーズファミトリップ 2名 [10月6日]

ウ 訪日クルーズ客を対象とする旅行商品造成・プロモーション 【再掲】

[2020年2月17日、3月10日、3月25日]

対象;スペクトラム・オブ・ザ・シーズ号乗船中国人旅行者

ツアー内容;中国系旅行会社と連携し、横浜、鎌倉等を周遊する旅行商品の造成

エ 事業者連携企画創出事業

賛助会員が相互連携して取り組む事業に、資金の助成及び広報支援を行いました。

[8月～10月]

(ア) 事業名:「横浜港へ寄港するクルーズ船の外国人旅行者を対象とし横浜ならではの資源を活用した 市内回遊促進事業」

- (イ) 事業者名:横浜港寄港訪日外国人市内回遊促進実行委員会
構成団体:シティアクセス株式会社、株式会社千遊、ジャパンインバウンドソリューション株式会社
- (ウ) 実施内容:シャトルバスによる商業施設までの送迎、おもてなしタクシーの運行
- (エ) 実施期間:8月21日、10月5日、10月31日(3回)
- (オ) 乗車人員数:シャトルバス 1,527人(3回合計)、おもてなしタクシー72人(3回合計)
合計 1,599人

(5) 中華圏向け情報発信強化

- ア データ分析に基づいた中国向け周遊観光モデルコースの作成
モバイルデータを用いて中国、台湾、香港からの訪日外国人の動態分析を行い、その結果に基づいてモデルコースを作成
- イ 中国(台湾)向けプロモーション
 - (ア) 旅マエ
 - ・プチ贅沢や写真の生えるスポット情報をTikTokで配信
 - ・サブカルチャーや中国でドラマの聖地巡礼情報をVtuberで紹介
 - (イ) 旅ナカ
 - ・横浜の周遊コースや便利な交通手段の情報を盛り込んだ、オリジナルのWechatミニプログラムを作成
 - ・音声をユーザーの母国語で確認できるSoundUD「おもてなしガイド」の活用

(6) 訪日外国人向け情報発信強化

国内外からの観光客が多く集まる都内施設において、横浜を訪れる外国人交流人口の増加を図るため、横浜観光案内とマーケティングデータの収集を行う「都心部から横浜への誘客事業」を企画しました。

[2020年3月;新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止]

(7) 商談会

国内で開催される商談会に出展し、日本のランドオペレーターおよび海外の旅行会社向けのセールスを実施しました。

- ・VISIT JAPAN Travel Mart 2019 EAST ASIA(徳島) [6月18日～19日]
- ・一般社団法人アジアインバウンド観光振興会(AISO) 商談会 [6月21日]
- ・VISIT JAPAN Travel & MICE マート 2019(大阪) [10月24日～26日]
- ・VISIT JAPAN Travel Mart 2019 ASEAN INDIA(愛知) [11月27日～28日]

《資料4 海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績》

《資料10 MICEトレードショー出展・商談会参加等実績》

2 国内誘客

(1) 個人旅行市場へのセールス&プロモーションの強化

16都道府県の旅行会社、計145社に訪問セールスを行いました。修学旅行誘致では、修学旅行担当者を対象とした研修会を行いました。

また、横浜への宿泊促進に向けたインセンティブ制度として修学旅行誘致促進事業助成金制度を運営しました。

6月	7月	8月	9月	11月	2020年 1月	2月	3月
研修会	静岡 北海道 研修会	愛知 三重	広島 岡山 山口	宮城※ 山形 (※商談会)	京都 大阪 兵庫	研修会	群馬・栃木 福岡・熊本 ・長崎

《資料5 国内誘客 修学旅行・国内誘客セールス活動実績》

《資料6 国内誘客 修学旅行誘致促進事業助成金実績》

(2) 観光資源の活用による魅力創出

RWC2019の開催にあわせて実施された臨海部イベントの紹介チラシを作成し、市内各所及びラグビーワールドカップ2019™ファンゾーン等で観戦者向けに配布し、各イベントへの誘客を促しました。西武鉄道、東武鉄道など内陸県までカバーする鉄道事業者の協力により、沿線駅のデジタルサイネージで情報発信するなど、回遊強化を図りました。

- ・チラシ作成部数 30,000部
- ・サイネージ 3か所 15枠(横浜駅、みなとみらい駅) [9月～10月]

(3) RWC2019 対応：国内外からの来訪者向け回遊促進【再掲】

RWC2019契機で増加する来訪者の消費を誘発するため、競技場と市内中心地を結ぶシャトルバスを運行しました。観戦客の利便性を高め、あわせて市内回遊性の向上を図りました。

- ・新横浜駅前 ⇒ 中華街エリア、野毛エリア:計35便
[9月21日～22日、10月26日～27日、11月2日]
- ・ファンゾーン ⇒ 中華街エリア、野毛エリア:計65便 [9月20日～22日、28日～29日、
10月5日～6日、19日～20日、26日～27日、11月1日～2日]
- ・ファンゾーン周辺から中華街、三溪園を巡る周遊バス:計8便 [10月27日、11月2日]

(4) エンターテインメントイベント等に連動した事業【再掲】

コンサート等集客効果の高いコンテンツを活用して、コンサート来場者の回遊促進及び宿泊誘引につながる企画を、市内商業施設や商店街等と連携して実施し、市内消費の促進につなげました。

- ・「氷艶(ひょうえん) hyoen2019— 月光かりの如く」 [4月19日～7月28日]
ホテル宿泊プラン造成7本、周遊マップ作成80,000部
- ・「the GazettE LIVE TOUR18 19 THE NINTH TOUR FINAL 第九」[9月7日～9月23日]
みなとみらい線一日乗車券販売2,000枚、周遊マップ制作10,000枚
- ・「Disney on CLASSIC Premium 美女と野獣 イン・コンサート」
[11月29日～2020年2月23日]
みなとみらい線一日乗車券販売2,000枚
- ・「ヒプノシスマイク-Division Rap Battle-」 [2020年1月29日～2月24日]
スタンプラリー実施
- ・「ぴあ Music City YOKOHAMA」 [2020年3月]
冊子制作30,000部

(5) 個人旅行者を対象とした新規プロモーションの実施及びデータ収集

横浜観光公式ウェブサイト「横浜観光情報」の特集ページの内容に的を絞り、Facebook および Instagram で情報発信等を行い、誘客につなげました。 [2020年3月]

《資料7 国内誘客 SNSプロモーション発信実績/Facebook Instagram 広告発信》

(6) 民間事業者と連携した B to C 向けプロモーション

[2020年1月～3月]

観光客及びコレクターの横浜来訪及び回遊促進を目指し、全国の観光スポット統一規格のコレクションカード型パンフレットである「ロケットカード」を活用し、横浜の観光スポットを紹介するカードを制作しました。

10 施設＝三溪園、横浜赤レンガ倉庫、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜市開港記念会館、横浜中華街(2か所)、よこはま動物園ズーラシア、横浜・八景島シーパラダイス、横浜山手西洋館、横浜ランドマークタワー

(7) 旅行商品造成事業

[通年]

横浜への送客を期待できる新たな旅行商品の開発を促進する事業に対して、資金の助成及び広報協力を実施しました。

ア 支援対象商品 横浜エリア専用商品「いってみよーこはま」

イ 商品企画実施 株式会社日本旅行 赤い風船東日本事業部

ウ 市内宿泊客数 663 人泊 《資料8 国内誘客 横浜旅行商品造成事業実績》

(8) イベントを活用した集客の推進

ア 実行委員会等への参画

- ・よこはま花と緑のスプリングフェア運営委員会 (来場者 354,000 人)
- ・横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列実行委員会 (来場者 360,000 人)
- ・トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会組織委員会 (観戦者 465,000 人)
- ・横浜開港祭協議会 (来場者 750,000 人)
- ・よこはまセントラルタウンフェスティバル実行委員会 (来場者 1,578,000 人)
- ・ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会、横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会 (台風のため開催中止)

イ 集客イベントの活性化支援

(ア) 横浜スパークリングトワイライト実行委員会事務局の運営

(イ) 会期:7月13日～14日

(ウ) 来場者:430,000人

(エ) 内容:スパークリング花火、スパークリングパレード、シップパレード、スパークリングステージライブ、海難レスキューデモ、シーサイドレストラン&バー ほか

ウ アフリカ月間 2019 の企画運営

8月28日から30日に掛けて開催された「第7回アフリカ開発会議」に合わせ、会議の開催の周知や、アフリカへの親しみ醸成のため、市内各所でアフリカ文化を体験・体感できるさまざまな催事等を民間事業者との連携により実施することを目的に、横浜市国際局から、「アフリカ月間 2019」の企画運営を受託しました。

(ア) 会期:8月1日～31日 メインイベント8月24日及び25日

(イ) 月間イベント来場者;88,000名

(ウ) 受託内容

- ・「アフリカ月間 2019」事務局の運営
- ・会期中のイベントの創出;民間事業者への働きかけ
- ・月間及び会期中イベントの広報



セレブリティクルーズ 視察受入



セレブリティクルーズセミナー(米国)



WTM (英国)



東北商談会(仙台)

【MICE 誘致・開催支援】

MICE 誘致の強化と支援メニューの拡充

国内外で開催された見本市やトレードショーに参加し、関係機関からの情報収集に努め、中大型国際会議を中心としたセールスを強化し、2025年開催の4千名規模の国際会議を含め約20件の誘致が決定しました。

また、昨年度から着手したサステナビリティの理解促進や事業者取組への支援を継続し、MICE都市としての機能強化を図りました。

1 大学・研究機関・学協会とのネットワーク強化

財団や横浜市が整備しているMICE誘致及び開催支援メニューのPR及び理解促進のため、大学を対象とした説明会を企画・実施しました。

横浜国立大学2回

[7月2日、2020年1月15日]

2 誘致セールス

(1) インセンティブツアーセールス

横浜での企業ミーティング及びインセンティブ開催を支援するため、「横浜M&I開催応援プラン」を新設しました。

また、国内外で開催されるトレードショー、商談会、セミナーへ参加し、開催地としての横浜の魅力をPRしました。

《資料9 MICE「横浜M&I開催応援プラン」支援実績》

ア アジア、国内開催の商談会・セミナーへの参加

・中国(北京) (JNTO 主催)	[6月5日]
・インドネシア (JNTO 主催)	[7月9日]
・マレーシア (JNTO 主催)	[7月11日]
・台湾(台北) (JNTO 主催)	[8月7日]
・ベトナム	[8月20日]
・韓国(ソウル)	[8月27日]
・シンガポール	[11月12日]
・VISIT JAPAN MICE マート(大阪)	[10月24日～26日]

イ ランドオペレーターとのネットワーク強化

・アジアインバウンド観光振興会 商談会(東京)	[6月21日]
-------------------------	---------

(2) 中大型国際会議誘致のための国内外セールス

ア 国内外トレードショー等への出展

海外のトレードショーやセミナー及び国内トレードショー「国際MICEエキスポ」に参加し、横浜開催意向のある主催者等にMICE都市・横浜のPR及びプロモーションを行いました。

また、業界団体とのネットワーク構築により他都市事例などの情報収集を行いました。

《資料10 MICEトレードショー出展・商談会及びネットワーク拡大機会への参加実績》

イ 会議主催者等の視察受入、キーパーソン招請

誘致段階の会議主催者や核となるPCO(コンベンションの企画運営専門会社)等に横浜視察の機会を提供し、人的ネットワークを構築するとともに、国際会議誘致のためにMICE都市横浜をPRしました。

受入件数 4件

[6月、9月、11月、2020年1月]

2019年度中に横浜での開催が決定した主な国内会議・国際会議 ※開催時期順

会議名称	開催時期	規模(人)
Centrestone Study IM - Asia	2019年9月	140
人口知能国際会議 IJCAJ-PRICAI 2020	2020年7月	4,000
国際体育・健康・スポーツ科学会議	2020年9月	3,000
The 11th Korea-Japan Symposium on Nuclear Thermal-Hydraulics and Safety(NTHAS-12)	2020年11月	200
ACM Sensys2020	2020年11月	300
ACM SIGCHI Conference on Human Factors in Computing Systems 2021	2021年5月	5,000
APGGC(Asia Pacific General Galvanizing Conference)	2021年5月	300
International Technical Conference on the Enhanced Safety of Vehicles	2021年7月	300
第61回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 /22nd APAGE Annual Congress 2021	2021年8月	2,500
ASCO Breakthrough: A Global Summit for Oncology Innovators	2021年8月	1,000
ISMS INFORMS Society for Marketing Science	2022年6月	1,000
第28回統計物理学国際会議 International Conference on Statistics Physics- STATPHYS28-	2022年7月	1,200
第8回世界薬科学会議(PSWC)	2023年5月	1,500
第15回国際胃癌学会(15th International Gastric Cancer Congress)	2023年6月	3,000
第12回アジア・オセアニア国際老年学会議	2023年6月	3,000
国際原子炉構造工学会議 SMiRT27	2023年8月	600
粉末冶金国際会議・Powder Metallurgy World Congress &Exhibition (PM2024)	2024年10月	1,000
International Meeting of Pediatric Endocrinology (IMPE 2025) 第12回国際小児内分泌学会議	2025年9月	4,000

3 MICE 開催支援;「横浜 MICE 開催応援プラン」の拡充

「横浜 MICE 開催応援プラン」の支援メニューを見直し、より主催者に使いやすいものにするため、新たに MICE 開催事務等に対応するスタッフ経費の補助を認める等の改善を行いました。

支援件数 62 件

《資料 11 MICE 横浜 MICE 開催応援プラン実績》

また、市民ボランティア団体(「神奈川善意通訳者の会」及び「よこはま 2002 ボランティアの会」)との連携し、国際会議現場でのインフォメーションデスク対応ボランティアを派遣しました。

ボランティア派遣実績 ※インフォメーションデスク対応

件数	会議名	派遣 延べ人数	実施時期
1	BRAIN & BRAIN PET 2019	8	7月4日～7日
2	IGARSS 2019 (第39回 地球科学・リモートセンシング国際シンポジウム 2019)	12	7月28日～8月2日

4 MICE 機能強化

(1) サステナビリティの推進

事業項目	具体的取組
MICE におけるサステナビリティについての理解促進の取組	・事例集「MICE におけるサステナビリティへの横浜の取組事例」の作成 300 部 [2020 年 3 月]
	・サステナビリティの理解促進を図るセミナーの実施 [2020 年 3 月、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止]
サステナビリティ推進都市としての PR	・「サステナブル・ブランド国際会議 2020 横浜」への出展 [2020 年 2 月 19 日～20 日]
民間事業者のサステナビリティ向上の取組に対する支援	・「サステナブル・ブランド国際会議 2020 横浜/Sustainable Event Professional Forum in SB2020 YOKOHAMA」への参加費補助 支援実績:4 社 7 名 [2020 年 2 月 19 日～20 日]

(2) 国際会議開催動向調査

中・大型国際会議誘致活動強化するため、国際会議開催動向調査を実施致しました。

[2020 年 3 月]

(3) MICE 関連産業強化事業

横浜市内及び周辺地域で開催される MICE の経済効果を市内に多く誘導し、横浜経済の活性化に結び付けることを目的に、市内 MICE 関連事業者の受注機会の拡大につながる取組や市内事業者間のネットワーク形成を進めるため、横浜市経済局から事業を受託しました。

横浜における MICE 関連産業を強化するため、MICE 関連事業者を参加対象として会議を創出し、市内事業者による会議企画運営を支援しました。

- ・創出した会議 Sustainable Event Professional Forum in SB2020 YOKOHAMA
- ・参加者 70 名

- ・会場 パシフィコ横浜会議センター4 階及びヨコハマグランドインターコンチネンタル
3 階アトランティック
- ・会議企画運営会社 株式会社 YDMS

[2020 年 2 月]

5 MICE 都市・横浜プロモーション

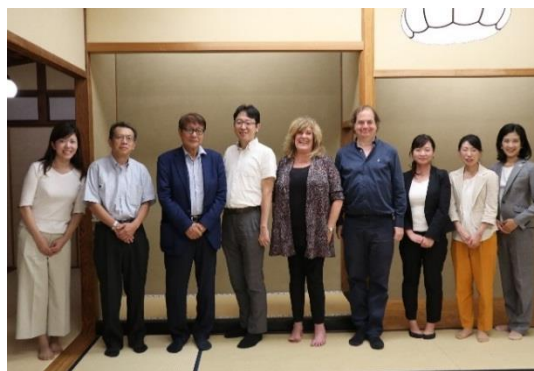
(1) 財団ウェブサイト MICE ページの改修

[2020 年 2 月]

横浜での開催のためのリサーチをする国内外の主催者やミーティングプランナーに、横浜開催に必要な情報(会議施設、宿泊施設、アフターコンベンション情報、支援策等)の提供できるよう、検索機能を強化しました。

(2) ツールの制作及び広告出稿

事業項目	具体的取組
MICE 都市・横浜を広報するツールの制作	・ミーティングプランナーズガイド 2020-2021 1,500 部 [2020 年 3 月]
	・コンベンションサポートガイド 4,000 部 [2020 年 3 月]
MICE 関係誌への広告出稿	・イベント&MICE サポート企業ガイド 2020-2021 発刊[2020 年 3 月]



第 8 回 FIP 世界薬学会議
キーパーソン視察受け入れ



サステナブル・ブランド国際会議 2020
横浜 横浜ショーケース YCVB ブース

【広報・情報発信】

セキュリティ機能の強化とコンテンツの拡充による安定的な情報発信

横浜観光公式ウェブサイト「横浜観光情報」のセキュリティ機能を強化するため、サイト全体のSSL化(※)を実施し、利用者に安心してアクセスしてもらえる環境を整えたうえでコンテンツを拡充しました。

利用者に訴求力の高いテーマでのコンテンツに加え、メディアや旅行会社のほかMICE関係者などに役立つ情報を提供できるよう、ビジネス利用に対応したページを充実させました。

※SSL化；ウェブサイトとサイト閲覧者間のやり取りを暗号化すること

1 サイトセキュリティ機能の強化及びサイト価値向上の取組

(1) ウェブサイト改修；常時SSL化サイトへの移行

セキュリティ機能強化を図るため、ウェブサイト全体を暗号化する、常時SSL化したサイトに改修しました。サイトを常にSSL化された状態に保つために必要なSSLサーバ証明書を取得し、改修されたサーバでのサイト運営に不具合等が発生しないことを確認し、常時SSL化されたサイトへの移行を完了しました。

英語及び韓国語サイト	[6月～8月]
日本語サイト	[7月～2020年1月]
中国語サイト	[12月～2020年3月]

(2) 検索エンジンの最適化

ウェブ環境の変化や競合サイトに対抗し、常に検索エンジンにおける検索結果の順位上昇を図るため、平成29年度から導入した専門的なSEO(※)対策を継続実施し、サイト価値の向上やデジタルプロモーションの推進を図りました。 [通年]

※SEO; Search Engine Optimization

2 ウェブサイト、SNS等による情報発信の充実

(1) 日本語サイト；特集ページの制作、コンテンツ追加

横浜の滞在時間延長や回遊促進を図るため、来訪者の目的に合わせた新規コンテンツを追加し、具体的に旅や滞在中のイメージが出来るよう来訪者に訴求力のある特集ページを制作しました。

・ターゲット(顧客)別専用ページの制作；スポーツ観戦客、イベント・コンサート客等

[通年]

注；クルーズ客向けページは新型コロナウイルスの影響で未公開

- ・女子旅ページ；対象年齢層「25-34歳」「35-44歳」 [2020年2月]
- ・土産ページの改修 [2020年2月]

(2) 外国語サイト；ウェブサイト 8 言語運営による横浜の魅力発信

RWC2019 を契機とした海外からの関心・情報収集意欲に対応できるよう、多言語サイト（英語、中国語繁体字・簡体字、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、インドネシア語）を運営しました。 [通年]

国内在住外国人、特に RWC2019 での来訪が期待される欧米豪の在住外国人に意見を聞き、外国人目線での魅力的な体験プランやスポットなどを調査し記事制作を実施しました。

また、海外の旅行者が、旅行先を選定する際に重視しているロコミ情報の蓄積を図り、横浜への誘客につなげるため、引き続き影響力ある旅行サイトとの連携を行いました。

・外国人目線のコンテンツ拡充；各言語サイトの TOP ページの大型バナー掲載 [通年]

・世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」を活用したロコミ情報の蓄積と横浜ページの内容拡充(動画・バナー等) [通年]

対象地域 16=米国、英国、豪州、シンガポール、台湾、中国、香港、韓国、タイ、インドネシア、フランス、日本、カナダ、ドイツ、フィリピン、マレーシア

(3) SNS ファンの獲得 [通年]

Twitter、Facebook(英語、韓国語、繁体字)、Weibo・WeChat(簡体字)等の SNS で、横浜に関するタイムリーな情報発信を行い、横浜観光公式ウェブサイト「横浜観光情報」へ誘導しました。

《資料 13 広報・情報発信 SNS を活用した情報発信実績》

(4) 継続した最新情報発信による来訪意欲の醸成

事業項目	具体的取組
来訪意欲を喚起する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・公式サイト「横浜観光情報」：月間ページビュー200 万 ・季節の特設サイト運営、ラグビーワールドカップ 2019™ にあわせた適時適切な情報の発信 ・主なコンテンツ 【季節の特集】 「横浜開港月間」、「花火・夏祭り」、「ビアガーデン」、「夏休み自由研究・体験」、「ハロウィン特集」、「紅葉スポット」、「クリスマス・年始年末」「お花見スポット」等 【ラグビーファンのための横浜ガイド 2019】 シャトルバスの詳細、商店街でのイベント、ファンゾーン情報等 【その他市内催事等】 「横浜音祭り 2019」、「大岡川横浜港を結ぶ水上交通社会実験」、「横浜マラソン」 【横浜大人スタイル】 「横浜の下町を歩く」等既存の 5 テーマに加え、「純喫茶にいりびたる」等の新テーマで記事を追加

《資料 12 広報・情報発信 ウェブサイトアクセス実績》

《資料 13 広報・情報発信 SNS を活用した情報発信実績》

3 ウェブサイト事業者向けページの改良

多様化する来訪目的に対応すべく、ビジネス利用向けページの充実を図りました。

- ・旅行会社/メディア向けセールスキットページの新設 [9月]
- ・横浜フォトライブラリーのシステム改修及び写真素材の更新 [9月]
- ・MICE ページの改修;CMS 機能導入による検索機能強化ほか [2020年2月]
- ・財団サイトの改修;契約情報ページほか [2020年2月]
- ・賛助会員サイトの改修;会員検索システムの導入ほか [2020年2月]
- ・バリアフリー情報の公開 [2020年3月]

4 ウェブアクセシビリティの向上

利用者の使いやすいサイト運営を目指し、高齢者や障害者など年齢や身体的条件に関わらず、利用者の選択に応じて画面を自動的に最適化する視覚障害等対応システム(FACIL'iti/ファシリティ)を、日本語サイト及び英語サイトにおいて、継続して運用しました。 [通年]

5 横浜観光親善大使の広報力の活用

「市民を代表するPR パーソン」としての横浜観光親善大使により、メディア出演、初入港外国客船の歓迎式や地域のイベントで横浜の魅力を積極的にPRし、最新情報を市内外に向け発信しました。

【派遣件数】48件

【派遣機会】初入港船歓迎

日本開港五都市交流

テレビ・ラジオ、新聞、雑誌等、各種メディアで最新の横浜情報を提供

ウェブサイト専用ページでの横浜の魅力発信

《資料14 広報・情報発信 横浜観光親善大使派遣実績》



日本語ウェブサイト



第17代横浜観光親善大使

【来訪者支援・事業者支援】

国内外からの来訪者へのおもてなし及び受入機能の強化

ラグビーワールドカップ 2019™に向けた、訪日外国人受入に対応するため、事業者向けセミナーを企画し、市内事業者の理解促進につとめました。

観光案内所運営においては、デジタル技術の活用や横浜駅と桜木町駅観光案内所において、多言語での広域案内を充実させ、国内外からの来訪者をお迎えする態勢を強化しました。

また、高齢者や障害者をはじめ、横浜を訪れるすべての方々が快適に市内観光を楽しめるよう、受入環境整備の理解促進を目的とした、ソフト面でのユニバーサルツーリズムを推進しました。

1 観光案内機能の整備

(1) 直営観光案内所の運営

市内3か所(横浜駅、桜木町駅、新横浜駅)の観光案内所を運営し、観光・イベント等の情報の収集・提供とあわせ、RWC2019™開催期間中の賑わい創出への協力及び観光・交通案内等を含めた観戦客へのおもてなしを実施しました。

2020年春に予定されていたJR横浜タワー内に移設される、横浜駅観光案内所のリニューアルオープンに向けて、関係機関との調整等の準備を行いました。

《資料15 来訪者支援・事業者支援 観光案内所利用実績》

(2) 民間事業者の協力による観光案内の充実

市内回遊の促進、市外からの来訪促進強化を図るため、民間事業者との連携により展開する、「民間観光案内所」(財団直営案内所以外の観光案内拠点)の運営において、連携先の開拓を行い、協力拠点数を拡充しました。 [8月～9月]

協力施設・機関に対しては、観光資料・最新情報の提供や案内方法の支援等を行うと共に、横浜の最新情報を知ってもらう交流会や視察見学会を企画実施しました。

ア 民間観光案内所の種別

(ア) 横浜トラベルインフォスポット;民間事業者と連携した市内観光案内拠点

情報発信拠点数:95か所、うちAカテゴリー5か所

(イ) 横浜タッチポイント;都内での外国人向け横浜情報の発信拠点

情報発信拠点数:42か所

イ 視察・研修の企画運営

・横浜見学会・市内事業者交流会の実施

[12月5日]

視察先;横浜ハンマーヘッド、インターコンチネンタル横浜 PIER8 ほか

参加者;総数23名、うち都内拠点関係者13名

《資料16 来訪者支援・事業者支援 市内・都内情報発信拠点数》

2 観光資料類の製作

(1) 横浜ビジターズガイド

使用言語: 日本語、英語、韓国語、簡体字、繁体字、フランス語

制作部数: 155,000 部

(2) Yokohama Map Cruise Passengers

使用言語: 英語

制作部数: 50,000 部

(3) 観光資料を制作する民間事業者への支援

「はまっぷ」「旅うらら」監修、制作・配布支援

はまっぷ 280,000 部

旅うらら 55,000 部

(4) 外国人来訪者受入のためのツール

多様な文化・慣習を持つ訪日旅行者向けツール

使用言語: 英語

ムスリム向けと一般旅行者(ノンムスリム)向けの2種類 各2,000 部

掲載内容: 空港アクセス、四季の風景、1泊2日おすすめルート、観光ポイント紹介、市内地図等

3 ユニバーサルツーリズムの推進

来訪者の誰もが安心して滞在を楽しめる環境の整備を目指し、ユニバーサルツーリズムの推進として、現況把握、事業者への理解促進及び来訪者の滞在支援に取り組みました。

(1) モデルコースの多言語マップの製作

ア 新横浜～元町・中華街エリア 10,000 部 日本語・英語 各 5,000 部

イ 桜木町駅～元町・中華街エリア 5,000 部 英語

(2) 市内施設のアクセシビリティ対応状況調査

ア 市内施設約 100 か所を対象にアクセシビリティ対応状況調査 [11月～2020年2月]

・アンケート調査; 調査項目(高齢者や障害者、外国人、乳幼児等に対するバリアフリー状況)

・関係団体へのヒアリング

(3) 市内施設のアクセシビリティ対応状況の公開

収集したアクセシビリティ(バリアフリー)情報を財団サイトに公開 [2020年3月]

(4) 市内事業者向け理解促進研修の企画実施

[2020年2月4日]

テーマ: 観光からSDGsを考える パラスポーツに学ぶユニバーサルツーリズム

参加者数: 44 名

4 事業者支援・人材開発事業

市内事業者向け理解促進のための研修実施

(1) ムスリム旅行者受入のためのセミナー

[8月29日]

テーマ: ムスリム訪日旅行者のニーズや実態、誘客のポイント等について理解促進

参加者 25 名

(2) アクセシビリティ理解促進セミナー【再掲】

[2020年2月4日]

テーマ: 観光からSDGsを考える パラスポーツに学ぶユニバーサルツーリズム

参加者数: 44 名

【賛助会員事業・財団運営】

賛助会員交流機会の拡充/人材育成の充実

賛助会員企業をはじめとする民間事業者の方々のニーズに応える事業を展開することで、「頼られる組織」を目指しました。特にラグビーワールドカップ 2019™に關係する情報提供をタイムリーに行い、地域を巻き込んだ機運づくりや事業者視点での事業創出の誘発を促進しました。

「頼られる組織」の柱となる職員の人材育成の取組を系統立てて実施すると共に、事業展開におけるマーケティングの重要性への理解促進や関連知識の蓄積を目指し、専門人材の指導によるプロジェクトを運営しました。プロジェクト活動として、事業評価や財団の目指すべき方向性の検討を行いました。

1 賛助会員交流機会の拡充

年間を通じて、各種会合を開催しました。各会合において、観光 MICE 振興に向けたビジネスチャンスの創出を重視した情報提供や会員相互の交流を促進しました。

(1) 「財団事業概要発表会・賛助会員交流会」の開催

- ・参加者 290 名 [4月25日]
- ・会場 横浜ベイホテル東急 地下2階 クイーンズ グランド ボールルーム
- ・第一部 財団事業概要発表会
財団の31年度活動方針、重点取組の発表、新規賛助会員のご紹介、
- ・第二部 賛助会員交流会
パンフレットデスクでの各社事業のご紹介 ほか

(2) 「令和元年度会員の集い」の開催

- ・参加者 345 名 [11月28日]
- ・会場 横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階 鳳翔の間
- ・講演「時代はサステナビリティへ。MICE、ツーリズムに求められること」
講師；足立直樹 氏(サステナブル・ブランド国際会議 サステナビリティ・プロデューサー、株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役)
- ・横浜観光コンベンション事業優良従事者表彰 30名
- ・新規加入会員の紹介
- ・名刺交換タイム等による賛助会員相互の情報交換など交流促進の機会

(3) 賛助会員若手・新人職員向け横浜観光研修

- ・参加者 41 名 [6月14日]
- ・山手・中華街・三溪園の視察
- ・各地域・施設の歴史や成り立ちに精通した講師による講義
- ・グループディスカッション

(4) 新規賛助会員説明会・名刺交換会の開催

- ・参加者 28 名 [8月21日]
- ・新たに入会された賛助会員を対象とした財団概要や事業活動の説明
- ・財団職員や会員相互の交流による事業連携や協働の機会づくり

(5) ラグビービジネス盛りあげセミナーの開催

ア 第4回(平成30年度からの通算)

- ・会場 神奈川県行政書士会大会議室 [6月21日]
- ・RWC2019と大正製薬の取組について 大正製薬株式会社
- ・RWC2019パブリックビューイングについて RWC2019組織委員会
- ・RWC2019に向けた取組状況について 横浜市市民局
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組状況について 横浜市市民局

イ 臨時開催

[9月5日]

- ・会場 神奈川県行政書士会大会議室
- ・シャトルバスの運行事業について YCVB
- ・ファンブーンを楽しむ方 横浜市市民局

(6) 賛助会員数

627 事業者；特別会員 27、正会員 600

[2020年3月31日現在]

【財団運営】

1 人材育成

人材育成及びチームワークの向上を狙い、階層別、目的別に研修を実施することで、それぞれに求められる職員像の理解が進み、組織としての職員のモチベーションが高まり、財団職員としての意識を向上させました。

	内容	対象	日程		
1	チームビルディング	全員	9月17日		
2	階層別研修	職員	10月7日	11月25日	12月6日
		主任	9月25日	10月31日	12月3日
		課長	9月30日	10月21日	12月2日
3	ハラスメント研修	全員	3月12日		
4	人権研修	全員	3月19日		

2 マーケティングによる組織強化

横浜の観光・MICE事業の方向性を検討するため、観光地経営のマーケティングに精通した専門人材を起用し、「マーケティング機能強化プロジェクト」を運営しました。専門人材の知見や具体的な助言を基に、財団が目指す方向性を検討すると共に、マーケティングのノウハウやスキルを獲得できるようOJTによる人材育成に取り組みました。 [6月～2020年3月]

3 デジタルトランスフォーメーションの推進

職場のデジタル環境を改善し情報の共有化を進め、業務効率の向上につなげました。

- ・名刺管理ツール「Sansan」導入 [12月]
- ・会員管理データベースのシステム変更；ブラウザによる閲覧及び検索対応画面の設計 [3月]
- ・オフィスLAN無線環境の整備(職員用及び来客用) [3月]

令和元年度事業報告《資料編》

資料 No.	タイトル	頁
資料 1	民間連携推進 横浜クリエイションスクラム助成事業認定実績	25
資料 2	民間連携推進 臨海部賑わい創出事業支援実績	25
資料 3	海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績	26
資料 4	海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績	26-27
資料 5	国内誘客 修学旅行・国内誘客セールス活動実績	27
資料 6	国内誘客 修学旅行誘致促進事業助成金実績	28
資料 7	国内誘客 SNS プロモーション発信実績/Facebook Instagram 広告発信	28
資料 8	国内誘客 横浜旅行商品造成事業実績	28
資料 9	MICE 「横浜 M&I 開催応援プラン」支援実績	29
資料 10	MICE トレードショー出展・商談会及びネットワーク拡大機会への参加実績	29
資料 11	MICE 横浜 MICE 開催応援プラン実績	29-31
資料 12	広報・情報発信 ウェブサイトアクセス実績	31
資料 13	広報・情報発信 SNS を活用した情報発信実績	31
資料 14	広報・情報発信 横浜観光親善大使派遣実績	32
資料 15	来訪者支援・事業者 観光案内所利用実績	32
資料 16	来訪者支援・事業者 支援 市内・都内情報発信拠点数	32

資料1 民間連携推進 横浜クリエーションスクラム助成事業認定実績

No	事業名	確定額	事業者
1	【新規】YOKOHAMA ミッドナイト HAR★BAR 2019	300 万円	ぴあ株式会社
2	【拡充】よこはま運河チャレンジ 2019～関内・関外地区の運河を軸とした新たな回遊・にぎわい創出事～	300 万円	よこはま都心部水上交通 実行委員会
3	【新規】第1回 横浜グローバル MICE フォーラム(Yokohama Global MICE Forum 2020)	150 万円	パシフィコ横浜 (株式会社横浜国際平和 会議場)
4	【新規】横浜 夜のバリアフリー・ ウェブガイドマップ 実証実験事業	150 万円	ナイトタイムエコノミー 株式会社
5	【拡充】2020 春節燈花	150 万円	横浜中華街発展会協同組合

※【新規】2019 年度に初めて実施する事業

【拡充】2018 年度以前から実施している既存事業で、2019 年に内容を拡充した事業

資料2 民間連携推進 臨海部賑わい創出事業支援実績

No	イベント名／主催者	開催日／場所	来場者数 (外国人)
1	横浜中華街「夜市」 横浜中華街発展会協同組合	9月21日、9月22日、 10月26日、10月27日、 11月2日 横浜中華街市場通り周辺	約11,700人 (約1,750人)
2	野毛「野毛 長卓UTAGEプロ ジェクト」 野毛UTAGEプロジェクト 実行委員会	9月22日、10月27日、 野毛エリア内(野毛仲通り、 中央通り)	約2,400人 (約210人)
3	吉田町「スランジバー！ (Slainte mhor!)ラグビー スコットランド」 吉田町名商店街	10月13日 吉田町野良猫通り	約1,000人 (約100人)
4	横浜橋、伊勢佐木町「御神輿 イベント」 横浜橋通商店街、伊勢佐木町商 店街	10月27日 大通り公園、横浜橋商店 街、伊勢佐木町商店街	約8,000人 (約200人)
5	関内「ラグビー観戦イベント」 関内まちづくり振興会	11月2日 関内メディアビジネス センター内	約1,000人 (約20人)
6	元町「MOTOMACHI MEETS RUGBY ～ 元町ラグビー応援月間2019～」 元町SS会	10月20日 元町 ショッピングストリート	約10,000人 (約100人)
7	石川町「石川町音楽祭 GET DOWN」 ひらがな商店街	9月29日 石川町音楽祭実行委員会	約1,000人 (約20人)

資料3 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績

国・地域	実施時期	人数	内容
台湾	11月20日	1人	インフルエンサー
	1月7日	1人	メディア
マレーシア	6月23日～24日	3人	ブロガー2人、メディア1人
	2020年2月12日～15日	1人	メディア
インド	11月14日～15日	8社8人	M&I キーパーソン
インドネシア	12月18日	2人	インフルエンサー
アメリカ	7月25日	1社3人	船会社
	10月6日	1社2人	船会社
	12月1日	1人	メディア
イギリス	11月13日	1人	メディア

資料4 海外誘客 国内外の旅行博、商談会・セミナー等参加実績

旅行博名称	実施時期	会場	開催規模
MATTA Fair	9月6日～8日	マレーシア クアラルンプール	来場者 9.3 万人
商談会・セミナー名称	実施時期	会場	商談件数等
JNTO JPN Showcase	5月20日～23日	豪州 メルボルン シドニー オークランド	商談 18 社 商談 18 社 商談 25 社
JNTO 主催 Japan Roadshow2019	12月5日 12月9日	豪州 ブリスベン シドニー	商談 11 社 商談 10 社
JNTO 主催 ソウルインセンティブマート	8月27日	韓国 ソウル	商談 7 件
JNTO 主催 台北インセンティブセミナー2019	8月7日	台湾 台北	商談 9 社
JNTO 主催 北京インセンティブ商談会 2019	6月5日	中国 北京	商談 12 社
JNTO 主催 インドネシア・マレーシア インセンティブセミナー	7月9日	インドネシア ジャカルタ	商談 12 社
	7月11日	マレーシア クアラルンプール	商談 12 社
JNTO 主催 ベトナムインセンティブセミナー商談会	8月20日	ベトナム ホーチミン	商談 10 社
JNTO・プリンセスクルーズ主催 クルーズセミナー	11月5日 11月5日	米国 シカゴ フォートローダー デール	セミナー参加 41 名 セミナー参加 80 名
VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2019	10月24日～26日	大阪	商談 トラベルマー27社 MICE マート 23社

商談会・セミナー名称	実施時期	会場	商談件数等
JNTO Japan Showcase	2020年1月15日～16日	米国 オレンジカウンティサンディエゴ	参加 48社 71人 参加 32社 56人
東京観光プロモーション& JNTO セレブリティクルーズセミナー	2020年1月28日～30日	米国 ロサンゼルス コスタメサ ウッドランドヒルズ	32社 40人 16社 33人 12社 35人
World Travel Market	11月4日～6日	英国 ロンドン	商談 28社
VISIT JAPAN Travel Mart 2019 -EAST ASIA-	6月18日～19日	徳島	商談 22社
VISIT JAPAN Travel Mart 2019-ASEAN・INDIA-	11月27日～28日	愛知	商談 24社
現地旅行会社等営業セールス			
ターゲット国	実施時期	会場	セールス件数
ニュージーランド	5月23日	オークランド	1社
豪州	5月20日	メルボルン	4社
	5月21日	シドニー	4社
イギリス	11月7日	ロンドン	3社
ベトナム	8月20～22日	ホーチミン	9社
韓国	8月25～29日	ソウル	13社
中国	6月4～7日	北京	6社
	8月27～29日	広州	8社
マレーシア	7月12日	クアラルンプール	12社
	9月4～5日		
インドネシア	7月8日	ジャカルタ	2社
台湾	8月6～9日	台北	17社
シンガポール	11月3日	シンガポール	4社

資料5 国内誘客 修学旅行・国内誘客セールス活動実績

対象	実施時期	件数、対象等
地方セールス		
静岡セールス	7月5日	旅行会社:6
北海道セールス	7月9日～11日	旅行会社:13
愛知・三重セールス	8月27日～28日	旅行会社:19
岡山・広島・山口セールス	9月10日～12日	旅行会社:18
横浜商談会 in 東北	11月20日	旅行会社:9(15支店)
山形セールス	11月21日	旅行会社:4
京都・大阪・兵庫セールス	2020年1月21日～23日	旅行会社:19
群馬セールス	2020年3月5日	旅行会社:6
福岡・熊本・長崎セールス	2020年3月10日～12日	旅行会社:15
栃木セールス	2020年3月17日	旅行会社:6
首都圏セールス		
全国教育旅行担当者向け	6月25日	日本旅行教育旅行担当者研修会 商談:21件
都内セールス	7月11日	近畿日本ツーリスト 国内コンベンション大会 商談:8件
全国教育旅行担当者向け	2020年2月26日	日本旅行教育旅行担当者研修 :10支店

資料6 国内誘客 修学旅行誘致促進事業助成金実績

※横浜市内宿泊 40 人泊以上、横浜市内 2 箇所以上見学

	助成金額(円)	件数(件)	人泊数(人泊)	助成金額 合計(円)
40 人泊以上	10,000	30	2,218	300,000
120 人泊以上	30,000	40	9,236	1,200,000
		70	11,454	1,500,000

資料7 国内誘客 SNS プロモーション発信実績/Facebook Instagram 広告発信

	内容	発信日時	対象	Facebook			Instagram	
				インプレッション数	リーチ数	いいね数	インプレッション数	リーチ数
1	横浜大人スタイル	2020年2月10日～19日	東京・神奈川を除く全国男女30～65歳	455,184	225,940	88	597,895	519,775
2	横浜のお花見スポット・桜の名所22選	2020年2月20日～29日	東京・神奈川を除く全国男女18～65歳	2,159,562	1,890,660	28	1,505,253	1,439,138
3	横浜みやげ	2020年3月4日～13日	東京・神奈川を除く全国男女18～65歳	1,672,968	868,992	65	2,268,498	2,114,827
4	横浜ウェディング	2020年3月14日～23日	東京、神奈川、千葉、埼玉、静岡女性24～50歳	1,020,437	446,376	40	1,446,244	1,370,790
			合計	5,308,151	3,431,968	221	5,817,890	5,444,530

資料8 国内誘客 横浜旅行商品造成事業実績

助成金交付対象事業	
事業名	横浜エリア専用商品「いってみよーこはま(横浜)」
事業内容	日本旅行国内募集型企画「赤い風船」の、横浜エリア限定ホテル宿泊プラン。横浜の観光魅力をオプションプランに組み込み、JRセットプランで地方送客を強化。
事業者名	株式会社日本旅行 赤い風船東日本事業部
実施期間	4月1日～2020年3月31日
実績	(1)集客実績 宿泊客数: 663人泊(目標値:800人) (2)パンフレット発行部数: 32,000部(目標値:40,000部) 【内訳】上期 18,000部 下期 14,000部

資料9 MICE 「横浜 M&I 開催応援プラン」 支援実績

主なインセンティブツアー受入 延べ宿泊者数:100人泊以上)

主催者	国	宿泊人数 (延人)	内容
Hanbaobao	シンガポール	736	宿泊4泊、パーティー [4月15日～19日]
錠嶺保険	台湾	628	宿泊2泊 [9月8日～9日]
Naturally Plus	シンガポール	645	宿泊300名×2泊、45名×1泊 [10月4日～7日]
緑佳利	台湾	2,008	宿泊4泊 [10月4日～8日]
翺騰国際	台湾	229	宿泊1泊 [10月17日～19日]

資料10 MICEトレードショー出展・商談会及びネットワーク拡大機会への参加実績

海外・国内トレードショー等への参加			
IMEX2019	5月21日～23日	ドイツ フランクフルト	商談29件
VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2019【再掲】	10月24日～26日	大阪	商談 トラベルマート27社 MICE マート 23社
シンガポール MICE セミナー	11月12日	シンガポール	商談17社
ibtm WORLD 2019	11月19日～21日	スペイン バルセロナ	商談34件
Meet Japan	12月12日	東京	商談8件
国際MICE エキスポ (IME2020)	2020年2月26日	東京	商談8件
ネットワーク拡大機会への参加			
第58回 ICCA (国際会議 協会)総会	10月26日～30日	米国 ヒューストン	
第1回 ICCA Asia Pacific Chapter Summit	12月5日～6日	マレーシア ペナン島	

資料11 MICE 横浜 MICE 開催応援プラン実績

件数	会議名称	会期
1	Photomask Japan 2019(第26回国際ホトマスクシンポジウム)	4月16日～18日
2	COOL Chips22	4月17日～19日
3	OPTICS&PHOTONICS International Congress2019	4月22日～26日
4	日本・欧州対話 2019 横浜 プラスチック海洋汚染防止 への道標～SDGsの目標達成に向けて～	4月23日～26日
5	第44回日本超音波検査学会学術集会	4月27日～29日
6	第92回日本整形外科学会学術総会	5月9日～12日
7	第9回化粧品産業技術展 CITE Japan 2019	5月15日～17日
8	第31回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム	5月22日～24日
9	第62回春季日本歯周病学会学術大会	5月23日～25日
10	2019 LES International Management & Delegates Meeting	5月24日～26日

件数	会議名称	会期
11	日本設計工学会 2019 年度春季大会研究発表講演会	5 月 25 日～26 日
12	LESI 2019 Annual Conference Yokohama Japan (LES インターナショナル大会 2019(横浜))	5 月 26 日～28 日
13	International Masters Program for Managers	5 月 27 日～6 月 7 日
14	第 13 回日本エピジェネティクス研究会年会	5 月 28 日～29 日
15	第 16 回泌尿器科再建再生研究会	6 月 7 日～8 日
16	第 6 回国際行動嗜癖会議 (ICBA2019)	6 月 17 日～19 日
17	日本環境学会第 45 回研究発表会	6 月 22 日～24 日
18	第 43 回有機電子移動化学討論会および第 15 回有機 電子移動化学若手の会	6 月 27 日～29 日
19	第 3 回 International Conference on Spreading Depolarization(iCSD2019)	7 月 1 日～3 日
20	BRAIN & BRAIN PET 2019	7 月 4 日～7 日
21	第 11 回水道技術国際シンポジウム	7 月 9 日～11 日
22	第 66 回日本不整脈心電学会学術大会	7 月 24 日～27 日
23	第 39 回 地球科学・リモートセンシング国際シンポジウム 2019(IGARSS2019)	7 月 28 日～8 月 2 日
24	関東甲信越英語教育学会第 43 回神奈川研究大会	8 月 10 日～11 日
25	日本地域看護学会第 22 回学術集会	8 月 17 日～18 日
26	第 11 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」	8 月 22 日～23 日
27	日本体育学会 第 70 回大会	9 月 10 日～12 日
28	Practical Design of Ships and Other Floating Structures 2019	9 月 22 日～26 日
29	令和元年国立大学法人等情報化連絡協議会	9 月 26 日～27 日
30	Applying Neuroscience to Business～脳科学の事業応用	9 月 26 日～28 日
31	第 17 回日本神経理学療法学会学術大会	9 月 28 日～29 日
32	日本臨床検査自動化学会第 51 回大会	10 月 3 日～5 日
33	世界サルコイドーシス／国際肺疾患学術会議 2019 第 39 回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会	10 月 9 日～11 日
34	日本養護教諭教育学会第 27 回学術集会	10 月 12 日～13 日
35	第 16 回耐火物統一国際会議(UNITECR2019)	10 月 13 日～16 日
36	日本財政学会第 76 回大会	10 月 19 日～20 日
37	Galactic Center Workshop 2019: "New Horizons in Galactic Center Astronomy and Beyond"	10 月 21 日～24 日
38	Yokohama Maritime Forum 2019	10 月 21 日～25 日
39	JET プログラム CIR 中間研修	10 月 30 日～11 月 1 日
40	第 37 回日本神経治療学会学術集会	11 月 5 日～7 日
41	2019 4th Asia Conference on Environment and Sustainable Development	11 月 9 日～10 日
42	NACE International East Asia & Pacific Area Conference & Expo	11 月 11 日～14 日
43	第 21 回図書館総合展／アートミュージアム・アンヌアー レ 2019	11 月 12 日～14 日
44	第 14 回桐蔭医用工学国際シンポジウム	11 月 15 日～16 日
45	第 31 回位相幾何学的グラフ理論 研究集会(TGT31)	11 月 15 日～16 日
46	Design シンポジウム 2019	11 月 16 日～17 日

件数	会議名称	実施時期
47	第30回日本臨床スポーツ医学会学術集会	11月16日～17日
48	Embedded Technology 2019 / IoT Technology 2019	11月20日～22日
49	第29回日本MRS年次大会	11月27日～29日
50	いま、「共同」が創る2019全国集会 in kanagawa	11月29日～30日
51	第49回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会	11月29日～12月1日
52	第1回虐待・DVトラウマにさらされた親子への支援講演会	11月30日～12月1日
53	New Directions in English Language Assessment	12月8日～9日
54	MSST2019	12月8日～9日
55	Material Research Meeting 2019	12月10日～14日
56	日本学術振興会超電導エレクトロニクス第146委員会国際シンポジウム(SSV2020)	2020年1月15日～17日
57	第26回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム(Mate2020)	2020年1月28日～29日
58	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020	2020年2月8日～16日
59	第35回日本環境感染学会総会・学術集会	2020年2月14日～15日
60	サステナブルブランド国際会議 2020 横浜	2020年2月19日～20日
61	第34回エレクトロニクス実装学会 春季講演大会	2020年3月3日～5日
62	第93回日本薬理学会年会	2020年3月16日～18日

資料12 広報・情報発信 ウェブサイトアクセス実績

区分	アクセス実績(件)		前年度比		増減率
	2019年度	2018年度	差異(件)	割合(%)	割合(%)
総ページビュー(PV)	24,856,660	24,272,949	583,711	102.4%	2.4%
総ユニークユーザー数	8,144,691	7,026,328	1,118,363	115.9%	15.9%
日本語	7,634,050	6,543,373	1,090,677	116.7%	16.7%
英語	329,701	292,613	37,088	112.7%	12.7%
繁体字	99,208	95,539	3,669	103.8%	3.8%
簡体字	39,069	40,005	△ 936	97.7%	△2.3%
韓国語	13,860	26,583	△ 12,723	52.1%	△47.9%
タイ語	10,205	10,350	△ 145	98.6%	△1.4%
フランス語	7,328	7,016	312	104.4%	4.4%
スペイン語	7,286	6,983	303	104.3%	4.3%
インドネシア語	3,984	3,866	118	103.1%	3.1%

資料 13 広報・情報発信 SNS を活用した情報発信実績

※2020年3月31日現在登録

	日本語	英語	韓国語	中国語繁体字
	81,102	23,964	2,523	6,220
	/			中国語簡体字
	/			41,703
	日本語	/		
	18,381	/		
	日本語	/		
	7,770	/		

資料 14 広報・情報発信 横浜観光親善大使派遣実績

派遣目的	派遣件数及び延人数			
	2019年度		2018年度	
他団体派遣事業 (うち客船等歓迎)	26件 (5件)	30人 (5人)	24件 (8件)	30人 (8人)
財団主催事業	13件	20人	21件	37人
メディア出演・取材対応	9件	13人	12件	17人
合計	48件	63人	57件	84人

資料 15 来訪者支援・事業者支援 観光案内所利用実績

所在地	利用者実績(人)		前年度比		増減率
	2019年度	2018年度	人数	割合(%)	割合(%)
横浜駅	193,209	220,722	△27,513	87.5%	△12.5%
新横浜駅	47,427	60,868	△13,441	77.9%	△22.1%
桜木町駅	174,108	173,634	474	100.3%	0.3%
合計	414,744	455,224	△40,480	91.1%	△8.9%
うち外国人	61,987	73,174	△11,187	84.7%	△15.3%

* 外国人国別利用者数上位国 ①アメリカ ②台湾 ③中国 ④英国 ⑤韓国 ⑥オーストラリア
⑦カナダ ⑧シンガポール ⑨香港 ⑩タイ

資料 16 来訪者支援・事業者支援 市内・都内情報発信拠点数

	横浜トラベルインフォスポット (市内)	横浜タッチポイント (都内含む市外)
観光施設	17	0
文化施設	8	0
宿泊施設	29	8
商業施設	10	2
交通機関	15	0
インフォメーション	4	16
その他	12	16
合計	95	42